

## 【用語集】

	用語	意味
I	ITリテラシー	ITを使いこなす能力のこと。(インターネットなどをうまく利用する能力、様々なアプリケーションソフトを使いこなす効率的に業務を行う能力など、コンピュータに関して広い意味での利用能力)
L	LGWAN(総合行政ネットワーク)	Local Government Wide Area Networkの略称のこと。 地方公共団体の組織内ネットワークを相互に接続する行政専用ネットワークのこと。
L	LGWAN-ASP	Local Government Wide Area NetworkとApplication Service Providerの略称のこと。地方公共団体が電子メールやWebページなどを安全性の高いインターネットを通じて利用する仕組みのこと。
O	OS(オーエス)	Operating Systemの省略。コンピュータ全体を管理する基本的なソフトウェア。
U	UTM(ユーティーエム)	企業などのセキュリティ対策手法の一つで、複合的な機能を持ったセキュリティ機器を導入して包括的・統合的に対策を実施すること。
V	VPN	バーチャル プライベート ネットワーク(Virtual Private Network)の略。公衆回線を使用してネットワークを利用する際、様々な利用者の情報が流れるため、VPNの技術により仮想的に専用回線を作り、自社ネットワーク内部の通信のように遠隔地との通信が行える技術。
あ	アクセスログ	情報システムの利用(アクセス)状況を記録したもの。
あ	(団体内統合)宛名番号	地方公共団体に保有しているシステムの中で、個人や法人を識別するために付番されている番号のこと。地方公共団体内のみで用いられている番号であり、個人番号とは別のもの。
あ	安全管理措置	個人番号利用事務実施者又は個人番号関係事務実施者が、個人番号(死者のものも含む。)及び特定個人情報への漏えい、滅失又は毀損の防止その他の特定個人情報等の管理のために講ずる措置のこと。
い	インポートデータ	データベースから見て、他から入力されるデータのこと。
え	エクスポートデータ	データベースから見て、他へ出力するデータのこと。
か	監査証跡	情報システムの処理の内容やプロセスを、システム監査人が追跡するために時系列に沿って保存された記録のこと。

【用語集】

	用語	意味
き	機密性	正当な権限を持った者だけが情報に触れることができる状態のこと。
き	共通基盤	ある特定の範囲や組織内において、一元的に統合された、様々な情報システムを共通して利用することが可能な仕組みのこと。
く	クラウドサービス	クラウドサービスは、従来は利用者が手元のコンピュータで利用していたデータやソフトウェアを、ネットワーク経由で、サービスとして利用者に提供するものこと。利用者側が最低限の環境(パーソナルコンピュータや携帯情報端末などのクライアント、その上で動くWebブラウザ、インターネット接続環境など)を用意することで、どの端末からでも、さまざまなサービスを利用することができる。
こ	個人番号	赤ちゃんからお年寄りまで一人ひとりに指定された12桁の番号のこと。日本に住民票がある人(外国人も含む)全員が持っている。法令上では「個人番号」といい、「マイナンバー」は通称。
こ	個人番号カード	マイナンバー制度において、本人確認などに使用されるICチップが搭載されたプラスチック製の識別カード。このICチップには、所得情報や健康情報などのプライバシー性の高い個人情報は入っていない。
さ	サーバ	クライアント(利用者)からの要求に対して何らかのサービスを提供するコンピュータのこと。
さ	サービス検索・電子申請機能	サービス検索・電子申請機能とは、政府が運営するオンラインサービスであるマイナポータル内にある機能のこと。通称「びったりサービス」 サービス検索・電子申請機能(びったりサービス)を使うことで、住んでいる市区町村の子育てや介護をはじめとする行政手続の検索やオンライン申請などができる。
し	しきい値	特定個人情報保護評価のレベル(全項目評価、重点項目評価など)を判断する際に用いる判断項目のこと。 <しきい値判断項目> ①事務の対象人数 ②特定個人情報ファイルの取扱者数 ③特定個人情報に関する重大事故の有無
し	真正性	ほんものであること(さま)。正真正銘。
し	情報セキュリティポリシー	組織全体の情報セキュリティに関する基本方針等のこと。

【用語集】

	用語	意味
し	住民基本台帳ネットワーク	住民基本台帳の本人確認情報(4情報:氏名・住所・生年月日・性別、住民票コード及びこれらの変更情報)により全国共通の本人確認を可能とする地方公共団体のネットワークのこと。
し	情報提供ネットワークシステム	総務省が所管するシステムで、個人番号を利用して他自治体同士の業務システムの情報をやり取りするためのネットワークによる情報システムのこと。
せ	セキュリティパッチ	コンピュータで使用しているソフトウェアであるオペレーティングシステム(OS)やミドルウェアは、セキュリティ的に脆弱な部分が発見されることがある。ソフトウェアメーカーが、その対策として配布する、脆弱な部分を埋め合わせるソフトウェアのこと。
せ	生体認証	ひとりひとりが異なる人間の身体的特徴を利用する認証技術全般のこと。
せ	センシティブ	取扱いに注意を要するさま。
ち	中間サーバ	情報連携の対象となる個人情報の副本を保存・管理するものであり、各地方公共団体等で設置する必要があるシステムのこと。
つ	通知カード	日本に住民票がある人全員に送られる緑色の紙製のカードでマイナンバーを通知するもの。マイナンバー制度がスタートした際にJ-LISから郵送され、以降は出生や国外からの転入等により、新たに住民登録された方にJ-LISから郵送される。なお、通知カードはマイナンバーの確認には使用できるが、一般的な本人確認書類としては使用できない。
て	データベース	特定の範囲の大量の情報を蓄積、管理、利用するための仕組み、またそのためのソフトウェアのこと。略称として“DB(ディービー)”と呼ばれることもある。
て	テーブル	ITの分野ではデータなどの要素を縦横に格子状に配置したもののこと。 垂直方向の集合は列あるいはフィールドなどと呼ばれ、水平方向の集合は行あるいはレコードなどと呼ばれる。
と	特定個人情報	マイナンバーを含む個人情報のこと。個人情報とは違い、利用する目的は税・社会保障・災害対策の範囲に限られており、法律で定められている保存期間を過ぎたら、できるだけ早く削除しなくてはならないなどのルールが定められている。

【用語集】

	用語	意味
と	突合	突き合わせて調べること。
な	名寄せ	人・物・名所などの名を寄せ集めること。
に	認証	認証とは、正当性を検証する作業。例えば、ユーザ名とパスワードの組み合わせを使って、コンピュータを利用しようとしている人にその権利があるかどうかや、その人が名乗っている本人かどうかなどを確認すること。
は	バッチ処理	バッチ処理とは、一定期間(もしくは一定量)データを集め、まとめて一括処理を行う処理方式。または、複数の手順からなる処理において、あらかじめ一連の手順を登録しておき、自動的に連続処理を行う処理方式。
は	パターンファイル	既知のコンピュータウイルスに特有・固有のデータ出現パターンを登録したデータファイル。アンチウイルスソフト(ワクチンソフト、ウイルス対策ソフト)がコンピュータに保存されたファイルからウイルスを検出するのに使用する。
ふ	プラットフォーム	あるハードウェアやソフトウェアを動作させるために必要な、基盤となるハードウェアやOS、ミドルウェア等のこと。また、それらの組み合わせや設定、環境等の総称。
ま	マイナンバー	「こ：個人番号」を参照。
み	ミドルウェア	アプリケーションを構成するソフトウェアの一つで、例えばデータベース製品等のこと。
ろ	ログイン/ログアウト	ログインとは、コンピュータに自分の身元を示す情報を入力し、接続や利用開始を申請すること。逆に、接続を切ったり利用を終了する操作を「ログオフ」(logoff)あるいは「ログアウト」(logout)という
わ	ワクチン接種記録システム(VRS)	ワクチン接種記録システム(VRS: Vaccination Record System)。新型コロナウイルス感染症のワクチン接種にあたり、個人の接種状況を記録するシステムのこと。【接種者情報】と【接種記録情報】により、いつ・どこで・どのワクチンを接種したか記録される。国が提供するクラウドのシステムで、市区町村が接種者情報および接種記録情報を管理する。また、新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の交付及びその交付記録の管理も行う。